

旭山動物園の冬支度



緊急事態宣言が解除され、10月

によりやく開園できました。道内の中学校を中心に、宿泊研修や修学旅行での来園ラッシュでした。生徒たちの歓声が聞こえ笑顔を見ると、開園できて良かったと、ほっとした気持ちになりました。

冬の間、越冬舎でのんびり過ごします



今年は10月17日に旭川で初雪が降り、とりの村のガン・ハクチヨウ類とフラミンゴの越冬舎への収容日に重なりました。とりの村とフラミンゴ舎は、雪に備えて天井の網を外します。高所作業車などを使う、かなり大掛かりな作業で、天井の網を外す前に鳥たちを収容します。昔はこの作業を10月末頃に行っていたのですが、数年前、網外しを行う前にべた雪がたくさん降り、網が破けてしまっ



たことがありました。鳥たちの収容後だったのは不幸中の幸いでしたが、。それで降、早めに網を外しています。今年は昨年よりも早い初雪で、記録的な暑さとなった夏を忘れてしまいそうです。冬の足

音は着実に迫っています。

10月は新たな動物の仲間入りもありました。オオタカ、ライオン、アフリカタテガミヤマアラシです。オオタカはバックヤードでの繁殖を目的に導入しました。地道な取り組みですが、動物園として果たすべき大切な役割だと考えています。ライオンは、雄のオリトとペアを組むことになりま。繁殖目的というよりも、ネコ科で唯一群れをつくって生活するのがライオンですから、本来持っている習性の発現、感情を豊かにすることが大きな目的です。アフリカタテガミヤマアラシは、来春から、かば館で飼育展示を予定しています。

えぞひぐま館(仮称)の建設工事は、仕上げに向け、きめ細かな屋外作業が続いています。寒さも増し、かなり厳しい環境になってきました。工事関係の皆さんには頭が下がります。人と野生動物の関係を考えるという新たなコンセプトを具体化した施設です。頭の中で想像していたことが、現実の形になりつつあります。皆さん、期待しててください！

旭山ピックアップ

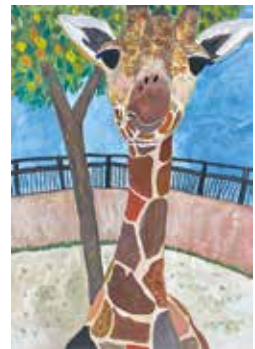
ご応募ありがとうございました

旭山動物園 児童動物画コンクール 作品展示会

全1,136作品の中から、最高賞の市長賞に幼児の部・寺尾瑠真さん、小学校低学年の部・鹿目緒花さん、小学校高学年の部・片桐颯希さんの作品が選ばれました。入賞した103作品を、園内いこいの広場で12/12(日)まで展示しています。ぜひ、ご覧ください。



市長賞 (小学校高学年の部) 片桐颯希さんの作品



市長賞 (小学校低学年の部) 鹿目緒花さんの作品

旭山動物園をもっと楽しむ

旭山動物園 読書感想文コンクール作品募集

小学生を対象に、動物について書かれた本の感想文を募集。12/1(水)～来年1/24(月)に、学校を通して応募。詳細は同園HPに掲載しています。

旭山動物園 ふれあい フォトコンテスト作品募集

動物の生き生きとした表情や愉快なしぐさの写真を募集。12/1(水)～来年1/31(月)に、同園各門、同園HPにある応募券を写真(Lサイズ・カラー)の裏面に貼り、データ保存したCD等と一緒に郵送してください。



昨年の大賞 「親子愛」 やすかわかずひと 安川和人さんの作品

園内イベント

詳細は決まり次第、同園HPに掲載



開園日・時間

11/11(木)～来年4/7(木) 10:30～15:30 (入園は15:00まで。12/30(木)～1/1(土)は休園)

【詳細】旭山動物園(東旭川町倉沼 電36・1104)